



日本維新の会

大阪19区

新支部長 就任!

前衆議院議員

のぶ ひさ

いとう 信久

本号では、いとう信久さんの目指す政策などをお伝えします。

政界のお医者さん
Dr.イトー

Profile

1964年生まれ。神戸大学医学部卒、大阪市立大学大学院医学研究科修了。医学博士。医療法人真愛会理事長。伊東くりにつく理事長。やしきたかじんの主治医。大阪大学国際医工情報センター招聘教授。衆議院議員当選（2期）。
近著に「NKT細胞がん治療のすごい力」（ワニブックス）

いとう通信

お問合せ・お申込みは、こちらでもお気軽に！

発行元 / いとう会



いとう信久事務所

〒598-0055 大阪府泉佐野市若宮町7-13
田端ビル 4F

TEL : 072-463-8777

FAX : 072-463-8776

伊東だからできる、維新だからできる。

◎ 国の医療改革

私は現役の外科医として、現在も多くの患者様に向き合っております。そして、医療の現場に立ち続けているからこそ、医療制度の欠陥に気付くことができます。私はこれらの問題に切り込むために、国政の場に足を踏み入れました。



社会保障費は毎年 1 兆円規模で増加し、日本の国家財政を揺るがす大きな要因となっています。

しかしながら、政府は社会保障費抑制の為に具体的な政策を打ち出せていません。現在の医療費の高騰は少子高齢化に加え、最先端医療の発展も原因です。とりわけ世界の薬品売上ベスト10の内、7種類を占めるバイオ医薬品は輸入品がほとんどです。これらバイオ医薬品のジェネリック医薬品と言えるべきバイオミラーの促進を現職時代から超党派の促進議員連盟の事務局長として携わってきました。このバイオシミラーを導入で医療費の3割削減の実現も可能ですが、ここでも大企業の既得権が問題となります。真に持続可能な社会保障制度実現の為に既得権を打破していきます。

この他にも医療費削減のためにできる政策は沢山ありますので、このいとう通信で随時ご紹介していきます。

➡ **真に持続可能な社会保障制度実現のため、既得権を打破していきます。**

◎ 泉州の医療改革

大阪府の人口10万人あたりの医師数は府域全体では全国平均を上回っており、一定、医師が確保されている状況です。しかし、泉州医療圏は、人口あたりの医師数が府平均や全国を大きく下回っており、病院従事医師数では、各平均を下回るだけでなく、減少率が府内最大となっています。とりわけ泉州南部において、その傾向が顕著であり、地域医療の確保のためには病院勤務医の減少に歯止めをかけ、医師を安定的に確保することが喫緊の課題です。



勤務医のほとんどが医局と呼ばれる大学病院からの期限付きの派遣である為、勤務医は病院での医療以外に研究が必要となり、その時間的な負担が大きいとされています。この負担の原因が治験や臨床研究であり、医療費高騰の原因やドラッグラグと呼ばれる新薬承認の遅れの原因ともなっています。

この問題を解決するのが in slico (イン シリコ) と呼ばれる人工知能 (AI) を使ってシミュレーションを行い、臨床研究を減少させる試みです。これらを積極的に導入し研究における医師の負担を軽減し、安定した医師確保を図り、地域医療水準の向上と持続可能な医療体制の構築をめざしていきます。

➡ **医療機関の連携の推進により安定した医師確保を図り、地域医療水準の向上と持続可能な医療体制の構築をめざしていきます。**

維新の会タウンミーティングのお知らせ (各1時間程度)

11/ 4 (月祝) 19時～ サラダホール (阪南市尾崎町35-3)

11/10 (日) 18時～ 上瓦屋長生会館 (泉佐野市上瓦屋578-4)

11/12 (火) 19時～ さくら会館 (岬町淡輪722-2)

11/15 (金) 19時～ あいびあ泉南 (泉南市樽井1-8-47)

11/21 (木) 19時～ 煉瓦館 (熊取町五門西1-10-1)

12/14 (土) 19時～ 熊取町民会館 (熊取町野田1-1-12)

全日程
ご予約不要
お気軽にご参加
ください!